

Imagine

お客様の成長と繁栄に貢献するため、価値のあるサービスを提供します

いまじん

Oct,2020

10

Total.182

I wasaki
Management
Magazine

いまじん特別企画～

新 人社員 & ベテラン社員

対談



- アイデア次第でいろいろ出来る！
～イワサキ流～ オンライン活用術2
- いまじん特別企画
新人社員&ベテラン社員対談4
- VIPコンサルはじめます/駿河増販塾 6
- 「人」に関する悩みが改善できる
人材育成支援サービス7
- イワサキ経営グループ活動報告8
突撃！ わが家のペット自慢/新入社員紹介

イワサキ経営

検索

<https://www.tax-iwasaki.com>



～イワサキ流～ オンライン活用術

アイデア次第でいろいろ出来る!



季節は秋へと移り変わりましたが、新型コロナウイルス感染症対策はまだまだ継続して行わなければならない状況です。また「withコロナ」「ニューノーマル」と言われるように、今までのビジネス様式に戻るよう努力するだけでなく、新しいビジネス様式を模索しながら対応をしていかなければならない時代となりました。その中でもオンラインの活用はとても重要なツールとなっています。

イワサキ経営では、この苦境をチャンスと捉え様々な形でオンライン活用にチャレンジしています。弊社の事例を見ていただき、参考になるものがあればぜひ活用してください。

当社では、新型コロナウイルス感染症の流行前より業務効率化を進めるためにIT・オンライン化に取り組んでおりました。そのおかげもあり、比較的早くオンライン化に対応することができました。

1 オンラインミーティング

沼津本社一静岡支社間や、出張先からの会議やミーティング参加に元々オンライン会議ツールを活用していた。

お客さまとの打ち合わせや外部セミナーがオンライン化しましたが、すぐに対応することができました!

2 社員間コミュニケーション

約3年前より全社員へiPhoneを支給し、電話転送サービスやLINEWORKSなどを使用し社内・外でのコミュニケーションを円滑にできる仕組みを構築。またセキュリティ対策がされたモバイル端末を準備。

テレワークなど新型コロナに対応した働き方に素早く順応できました!

3 リモート監査

客先移動時間や事前監査を行い作業時間短縮をしてお客さまと経営に関する対話時間を増やすため、外部よりお客さまのPCを操作させていただく等を行う「リモート監査」を推進していた。

非対面式の打ち合わせ等を行う環境構築や、お客さま側の対応もスムーズにできました!

4 オンライン機材購入

動画撮影・編集やWeb制作を行う部署、プログラムやIT知識に明るい社員スタッフが普段より活躍。また、補助金・助成金を専門に扱う部署もある。

オンライン化に必要な機材がすぐにはなかったが、全国的に品薄になる前の早い段階で準備することができました! また、導入に活用できる情報も共有できました!

以上、一部の事例を取り上げさせていただきました。もちろん、すべてのスタッフがすぐにオンラインに対応できたわけではありませんし、機材も最初から揃っていたわけではないですが、以前よりの取り組みがあったからこそ急激な変化をしなければならなかった時に、試行錯誤を繰り返しながらなんとか対応することができました。

イワサキ経営オンライン化への道のり

CASE 1

社内全体会議・全体研修

毎月月初に全社員が集合し会議と研修を行っています。グループ全体で100名を超えるスタッフが在籍するイワサキ経営、沼津本社だけで80名近いスタッフが集まりますが3密を避けるため、7月までは全体会議を中止し、報告・連絡事項は役員・部署長それぞれがYouTubeに動画撮影をし限定公開、スタッフがそれぞれ視聴するスタイルをとりました。

8月からは、社内各所にスタッフが分かれそれぞれの場所でオンラインにて視聴する方式で会議を行っています。



CASE 3 セミナー配信・動画配信

年間300件近いセミナーや講演を行っている当社。春先からオンラインセミナーや動画配信の撮影方法や形式をいろいろと試しながら精度を上げてきました。最近は少しでも臨場感を伝えるため「5m先のお客さまに話す」つもりで講演をするスタイルをとっています。

講師・スタッフは外部会場へ赴く必要がなくなり、参加者も移動時間と会場の制限が減り、全国の方を対象とすることができます。現在で



セミナー動画配信始めました!!

毎週の経営研修センター講師のセミナー、新型コロナウイルス感染症の発生による出張自粛、セミナー会場に集まることができず、研修の機会が減少している中、オンライン配信によるセミナー配信を開始しました。

第2回「何で経済が必要なの?」 講師: 田島 友子
6月20日(土)～6月28日(日) まで配信

第3回「知っておきたい最新の経営知識」 講師: 木村 亮太
7月18日(土)～7月26日(日) まで配信

第4回「何で経済が必要なの?」 講師: 山田 真由
8月29日(土)～9月6日(日) まで配信

お問い合わせ: 0120-39-7840

好きな時間に好きな場所で! イワサキのオンラインセミナー

毎月16日(日)開催の「イワサキのオンラインセミナー」が好評です。お好きな時間に、お好きな場所で、お好きなペースで視聴いただけます。

お申し込み・お問い合わせ: 0120-39-7840

コミュニケーションスキルセミナー

コミュニケーションスキルを向上させ、業務効率化を図ります。お申し込み・お問い合わせ: 0120-39-7840

は今後、さらにオンラインを活用するために配信専用スタジオを制作準備しています。



CASE 2 オンライン会社見学会・学生インターンシップ

本来、会社の設備や雰囲気、スタッフの働いている様子を直接体感できることに価値がある会社見学会やインターンシップ。コロナ禍において集合形式での開催は断念しましたが『オンラインでも価値を伝える』ことを目標に、試行錯誤をしながら実施。テレビ生放送のような形で社内案内、スタッフへのインタビューなどを行いました。

また会社見学会ではオンライン懇親会用に沼津名産を全国の参加者へ発送をし、地域の魅力発信・観光業応援など微力ながら協力させていただきました。参加者アンケートには「予想以上に会社の雰囲気を感じられた」とご回答頂き、満足度が高い案内をすることができました。

イワサキ経営グループ会社見学会

2020年7月2日(水) 13:00～17:30

オンライン開催中

オンラインインターンシップ開催中

株式会社 イワサキ経営 代表取締役社長 吉川 正明



オンライン活用で困ったら「イワサキ」まで!

オンラインへの取り組み、今後も様々な角度からチャレンジを続けます。良い事例ができましたらまた皆さまにもお伝えさせていただきます。『自社でもオンラインを活用したいのだが、パソコンなど詳しいスタッフがない』『オンライン対応を導入できる補助金などあるのか』など、疑問や相談がありましたら弊社担当スタッフまでご相談ください。新しい時代に対応できるようアドバイス等お手伝いをさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



いまじん特別企画

New employee

Existing employees

新卒社員 × ベテラン社員 対談



今号の特集は監査部に本年4月に入社した新卒社員3名と、社歴が最も長いベテラン社員との世代を超えた対談を企画しました。いったいどんな話が出るのか？そもそも果たして会話が成立するのか？注目の対談をお楽しみ下さい！

司会:まずは新人の3人に質問です。イワサキ経営に入社したきっかけについて教えてください。

工藤:在学中は中小企業診断士などの資格取得を目指し勉強に明け暮れていました。自分の進路を考えたときに、夢を持っている人たちをサポートすることができるような仕事に就きたいと考え、会計やコンサル職への道に興味を抱き、地元でも評判で家族も知っていたイワサキ経

営に入社しました。

眞沼:私も大学時代は飲食店でアルバイトをしながら、ひたすら簿記や税理士、公認会計士の勉強をしていました。イワサキ経営を選んだのは、資格試験の勉強をするうちに経営に携わる仕事に興味を持ち、地元で中小企業の経営者を支えることが出来る仕事があったと思ったからです。

小俣:私は大学で初めて簿記に出会い最初は苦手意識があったのですが、勉強していくうちに簿記の楽しさに気づき、学んだことを生かせるイワサキ経営を志望しました。実はイワサキ経営の前が学生時代の通学路だったので、ずっと前から会社の存在を知っていました。ほぼ毎日社屋を横目に見ながら通学していました(笑)。

工藤:島田さんや高島さんはなぜ会計事務所に就職しよ



うと思ったのですか？

島田:私は大企業の歯車の一つになるのではなく、ダイレクトに自分が社会に貢献していると実感出来るのは会計事務所ではないかと思ひ今に至ります。社屋が沼津税務署の前にあった時代に入社したので、既に社屋を3つも経験していますよ(笑)

高島:もともと会計業界に興味があった訳ではないのですが、父とイワサキ経営のお客様が知り合ひでたまたまイワサキ経営を知る機会があり、それがきっかけで入社しました。当時の職員は20名ほどだったんですよ。

高島:入社して数カ月ですがイワサキ経営の印象はどうですか？

工藤:いい意味で緊張しないと言いますか...現在はコロナ対策で一時的にフリーアドレスではなく固定席となっていますが、私はなぜか役員の方に囲まれた席に座っていて、役員の方の目の前で仕事をするのもありますが、年齢や役職に限らず話しやすい雰囲気がありリラックスして仕事ができます。

島田:風通しの良い社風というのはイワサキ経営の特徴のひとつかもしれないですね。

眞沼:私は社員の誕生日に“ハッピーチケット”というイワサキ経営のお客様の店舗で使える商品券がプレゼントされるなど福利厚生が充実していて、社員を大切にしているという印象を持ちました。早速気になっていたお店で使っちゃいました(笑)

工藤:先輩から伺ったのですが、お二人は勤続30年を超えていらっしゃるんですね！

小俣:仕事のやりがいやモチベーションを教えてください！



島田:自分がやればやるだけお客様に貢献できていると実感でき、お客様に感謝されることが多いという点が非常に大きなやりがいですね。仕事が調整しやすく休みも取りやすいのでプライベートとの両立がしやすいことも魅力です。

高島:決算書などの形あるサービスだけでなく、目に見えないサービスもあるのですが、それを提供することでお客様が喜んでいるのを毎月の訪問でダイレクトに感じる事ができるのは長年勤める上での一番の励みになっています。

司会:最後に新入社員の皆さん、ひと言意気込みをお願いしますか!?

眞沼:今はできることが少ないですが、着実に仕事を覚え一日でも早く一人前になれるよう頑張ります！

小俣:会社やお客様のお役に立てるよう日々努力を重ねていきます！

工藤:安心してお客様を任せてもらえるよう経験を積み、立派な監査担当者になりたいと思います！

島田:最初は何も分からない状態だと思うので小さなことでも遠慮なく聞いて良いと思います。積極的に社員とコミュニケーションを取って自分の幅を広げていって下さい！

高島:誰でも苦い経験は必ずします。それを如何にその後の糧として成長できるかが大切だと思います。失敗を恐れずに是非様々なことに挑戦して下さい！

今回の対談、なんとベテラン社員と新入社員の年齢は干支で3回も離れていました。ですが、終始和気あいあいとした雰囲気であつというまに時間が過ぎてしまいました。

新入社員の皆さん、上司や先輩方が皆さんを応援しています！臆せず一步一步目標に向かって進んでいって下さい！

知識と経験は
誰にも負けません！

Existing employees



推進一課 島田雅光
昭和59年入社。富士市出身。勤続37年目で社歴が一番長い先輩。実は英語が得意！



取締役 高島正明
昭和62年入社。沼津市出身。勤続33年目のベテラン。巡回監査の鑑と尊敬されている先輩です。



推進一課 工藤和輝
令和2年4月入社。沼津市出身。学生時代はバレーボール部に所属。爽やかでユニーク。



推進二課 眞沼大和
令和2年4月入社。千葉県出身。趣味はゴルフ。自己ベストはスコア“79”。



推進三課 小俣悠
令和2年4月入社。沼津市出身。小学生で始めたサッカーを今でも続けています。

若い力で
これからの
イワサキ経営を
支えます！

New employee

VIPコンサル Visionary Iwasaki Plan はじめます

第3回目は、経営計画と企業業績の関連についてお話しします。経営計画を立てていない、立てたことがない社長、頭の中にはある程度の計画や目標はあるが言葉や文字にした事がない社長がたくさんいると思います。ただ私は、経営計画のない企業は航海図を持たずに海に出る船のように感じます。行先が決まっていないため、どの目的地にたどり着く事もない、言わば目的もなくビジネスをしている状態です。売上が減少しても経費が増加しても検証をしないため、危険な状態になって気

付かない可能性があります。計画と実績を比較する事は、問題の早期発見と解決に繋がり様々な成果を生み出します。

また、大和総研の吉田信之氏による経営計画と企業業績の関連についての研究には、過去5年間、連続して営業利益の増加率が10%を超える企業が全上場企業のうち37社あり、その内の33社(92%)がホームページ上で経営計画を公表しているそうです。その研究では経営計画を自戒型(行動憲章、社是、社訓といった経営者・社員

の姿勢や行動)と方向性型(企業理念、経営方針、ミッションといった企業の方向性)の2つに分類しており、先程の37社の内78%の企業が方向性型の経営計画を提示しているそうです。このように方向性を示す経営計画が業績にプラスに寄与している事が窺えます。ぜひセミナーに参加し、自社の業績に好影響をもたらす経営計画を立ててみて下さい。



「人」に関する悩みが改善できる 人材育成支援サービス

決算書では見えない人やチームの
数値を測定してみませんか？

営業企画室 研修インストラクター 小林直己

「組織の雰囲気良くしたい」「社員に主体的に動いてほしい」等 人に関する課題はありませんか？

昨年より、コミュニケーション、モチベーション、タイムマネジメント、ロジカルシンキング、ファシリテーション、チームビルディング等のビジネススキル向上を目的とした人材研修を提供しており、コロナ禍の中、今年4月からはオンラインでのサービス提供も実施しております。

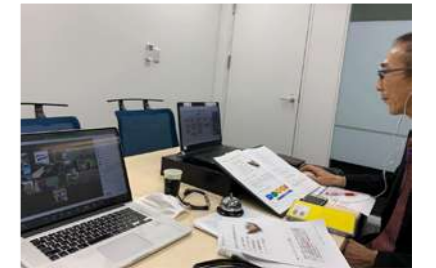
特徴として、一方的な講義形式ではなく、参加者に主体的に学んでいただき、その後の行動変容に繋がるように、ゲームやワークを多く取り入れることで自ら考え、気づいていただくスタイルで、学んで終わりではなく、職場に戻って実践し成果に繋げる研修としています。オンライン研修では毎月全国から参加いただいています。

研修は、新入社員～管理職～経営者の階層別にカスタマイズしてのご提供も承っております。

実施する各研修はEQ(Emotional Intelligence Quotient)をベースに置いております。EQは「自己と他者との感情を理解し、自らの感情と他の人達との諸関係を効果的にマネジメントする能力」と定義され、比較的幼年期に固まってしまう「個性」や「IQ」とは違い、訓練することで伸ばせるスキルと言われております。2020年に必要なビジネススキルTOP10にも入っています。

IT技術の革新的な進歩などの時代変化の中で、「人の感情を扱うスキル」は生産性の向上に必須のスキルです。Google社が発表した「効果的なチーム」に必要な要素としての「心理的安全性」の醸成にもEQスキルは不可欠です。

説明会、集合型の研修も随時開催しておりますので、是非一度ご参加いただければと思います。



シックスセカンズのEQモデル
3つの探求領域と、8つのコンピテンシーから構成



オンライン相談会で売上の悩みをサポートしメンバーと共有!

駿河増販塾

メンバー募集中

START!

いまじん読者の皆様、こんにちは! 中小企業や個人店舗の方に向けたマーケティング&ビジネス勉強会「駿河増販塾」です。コロナウイルスの予防対策により会場での開催ができずでしたが、7月から正式に再開し「着眼・ひらめき」「調査」「戦略」と順を追ってマーケティング力を身につけています。

セミナーでは、「T's trend discussion」として1つのテーマについて話し合う場も設定しています。8月は「コンセプトを絞り込む」をテーマに参加者のビジネスの「○○専用」についてグループディスカッションを行いました。最初は自分ごとに思えなかったメンバーもいましたが、宮口のサポートもあって盛り上がり、参加者同士でコラボレー

ションしようかという話にも繋がっています。

1期目は10月で一旦区切りをつけ、来年1月から2期目の募集を行う予定です。毎月一度、前向きなメンバーたちと一緒に自身のビジネスについてじっくり向かい合う日を設けてみませんか? 最新情報はイワサキ経営ホームページ「駿河増販塾」をご覧ください。

<https://www.tax-iwasaki.com/corporate/marketing/suruga-zohan/>



BBPサンプル。SEI検査の回答から、脳の嗜好性を導き出し自分のコミュニケーションスタイルを認識することができます。

▼様々なスタイルに合わせた研修体系。



イワサキ経営グループ 活動報告 Activity Report

今年はコロナウイルスの影響で毎年恒例の売上アップ祭りは残念ながら開催されませんでした。主にオンラインでセミナーを行っていましたが、対策を十分に取って、徐々に通常形式でのセミナーの開催を始めました。

【7月～9月までに開催したセミナー一覧】

- 7/ 2 オンライン会社見学会
- 7/ 6・8/7・9/9 決算書の見かたセミナー
- 7/13 相続基礎講座
- 7/14・8/18・9/15 駿河増版塾
- 7/16 VP day
- 7/16 コミュニケーションスキルセミナー
- 7/18 知っておきたい相続の基礎知識
- 7/20 イワサキの管理者研修
- 7/27 相続・信託の基本
- 8/ 4・9/3 RPAセミナー
- 8/22 「なんで遺言が必要なの？」セミナー
- 8/28 総合資産塾(静岡)
- 9/16 経営力アップセミナー
- 9/17 ロジカルシンキングセミナー
- 9/17 人材研修説明会・相談会
- 9/21・25 「afterコロナに必要な営業スキル・営業手法」セミナー
- 9/25 贈与基礎講座
- 9/26 「不動産の相続登記」セミナー



突撃!

わが家の

ペット

自慢!

今号は税理士原貞一先生宅の「アイル」と「メラルー」を紹介します。



『アイル』生後8ヶ月と『メラルー』3ヶ月、ゲームモンスターハンターの猫キャラから命名。アメリカンショートヘアーのアイルは今年4月に、保護猫メラルーは7月に我が家の一員となり、じゃれあい、舐めあい、嗅意地の張り合いの後は、一緒に寝る義兄弟として仲良く過ごしています。

今年1月に、先住猫オースクが天国に行ってしまった心の穴を埋めてくれ、今日も我が家に活気と、癒し、笑いをもたらしてくれています。君達との出会いに感謝し、オースクのみで長く暮らせるよう願っています。

皆様のペットをいまじんに載せませんか?

掲載をご希望の方は担当者へお伝えいただくかイワサキ経営広報委員会までご一報ください。こちらからご連絡させていただきます。



竹内 奈津美

営業企画室

沼津市出身。Uターン転職をし、静岡県に戻ってきました。仕事をする中で、学生時代には気付かなかった静岡県の魅力を沢山感じています。所属している営業企画室は、柔軟に動きお客様をサポートさせて頂く部署、パワフルなメンバーが集まっています。私もお客様に喜んでいただける仕事ができるよう精一杯頑張っていきます！これから宜しくお願い致します。

沼津市出身。Uターン転職をし、静岡県に戻ってきました。仕事をする中で、学生時代には気付かなかった静岡県の魅力を沢山感じています。所属している営業企画室は、柔軟に動きお客様をサポートさせて頂く部署、パワフルなメンバーが集まっています。私もお客様に喜んでいただける仕事ができるよう精一杯頑張っていきます！これから宜しくお願い致します。

FRESH VOICE

新社員紹介



杉浦 春菜

FP課



長泉町出身。学生時代は、小学校から高校までバレーボールをしていました。今でも体を動かすことは好きです。

最近コロナの影響で行けていませんが、ホットヨガに通っています。私の所属するFP課は、保険と証券を取り扱っています。初めて携わる分野の為、日々勉強ではありますが、皆様のお役に立てるよう努力していきたいと思っています。宜しくお願い致します。

各種お問い合わせはこちらまで

☎ 055-922-9870

fax : 055-923-9240

電話受付 / 平日9:00~17:00

「いまじん」にお客様のチラシを同封します。
詳しくは当社スタッフにお問い合わせください。

編集後記

Editor's Notes

秋の声が聞こえる美しい季節が到来しました。今回のいまじんは、「オンラインセミナーの会社見学会、新入社員とベテラン社員の対談、VIP、増版塾、人材育成研修のコラム」となっております。是非お手にとっていただくと幸いです。

秋野 彩乃



経営と、人生と、地域の力になる。
イワサキ経営グループ

令和2年10月1日発行(季刊 年4回発行)
編集:広報委員会 発行所:イワサキ経営グループ
〒410-0022 静岡県沼津市大岡984-1
<https://www.tax-iwasaki.com>

Iwasaki Management Magazine

いまじん

Oct 2020 (Total No.182)

IWASAKI GROUP

株式会社イワサキ経営・税理士法人イワサキ・株式会社財産ネットワークス静岡・駿河増版情報センター
相続手続支援センター®静岡・株式会社フジFPパートナーズ・あいわ行政書士法人・静岡ビスコネットセンター